

# 円塔小考

<http://www.kyoto-arc.or.jp>

(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館



法勝寺・鳥羽離宮跡出土の円塔

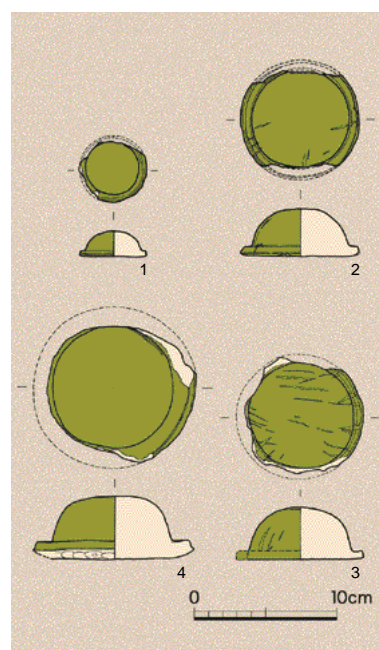
「円塔」あるいは「土塔」と称される小型の土製品を紹介し検討を加えて、歴史的理解を深めたいと考えています。

この土製品は、円盤状部の上に少し小径の半球状の土饅頭を載せた、UFOの一種に似た形状を呈しています。大きさは、円盤状部の径が3cm前後、4～5cm程、7cmを超えるものがあり、高さはそれぞれの径の半分前後で、小・中・大に分けられます。ほとんどが外型作りです。胎土は軟質の土師器に近いものが中心であり、すべて焼き物の土製品に分類される

ものです。素焼きも少数ありますが、緑色の鉛釉を施したものが大半を占めています。

この緑釉土製品が、岡崎の法勝寺跡など六勝寺と総称されている、天皇と皇族の勅願寺である平安時代後期の寺院跡からいくつも出土していることは、大正時代から既に知られていました。1970年代以降発掘調査が盛んになると、六勝寺跡では瓦や土器類などと共に複数がまとまって出土する例も増加していきます。

洛南の鳥羽離宮跡からは、六勝寺跡と同様に平安時代後期の緑釉



緑釉円塔実測図

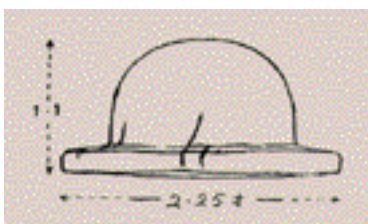
1～3：鳥羽離宮跡出土 4：法勝寺跡出土

土製品が数多く出土しています。中・大型も少数見られますが、小型が中心的である点が異なります。他に平安宮・京跡からも、少数ですが同期の類品が出土しています。

他地域では、平安時代末期頃の緑釉の中型品が、愛知県稲沢市の尾張国府関係遺跡や、近隣にある下津北山遺跡から、合わせて数個程度出土しています。他に京都府八幡市の美濃山廃寺跡から、大型で素焼きの類品が数個出土しています。底面中央に小穴が穿たれており、差異も認められますが、緑釉土製品と同性格を持つとの見方が妥当でしょう。奈良時代に比定されており、その点からも注目される資料です。

この土製品の用途や名称に関しては、西田直二郎博士が「法勝寺の遺跡」において、法勝寺跡出土資料を大治三年（1128）10月に白河天皇が供養された、183,637基の円塔（『本朝続文粹』）に比定されています。近年の法勝寺跡での出土状況からも西田博士の比定は、十分にうなずけるものです。

市域内外の他遺跡から出土している類品に関しても、奈良時代のものを含めて、施釉の有無を問わずに土製円塔と理解してよいでしょう。これらは、仏教供養に用い



西田博士報告の円塔  
『京都府史蹟勝地調査報告』  
第六冊 大正14年より



インド・サンチーの第2塔（上部の平頭などは欠失）  
『新版仏教考古学講座』第3巻 1984年 雄山閣出版株式会社より

られる土塔あるいは泥塔の一種としての小塔とするのが妥当な理解と考えています。

平安時代後期から中世にかけて、一度に数多くの土製小塔を用いる密教系の泥塔供養は、京都のほか各地の寺院等で盛んに行なわれるようです。土製小塔には円塔形、宝塔形、宝篋印塔形、五輪塔形などがあり、各地で発見されているものの大半は無釉です。他の小塔に比べると緑釉の土製円塔は、形態と施釉ともに特殊で、出土地もかなり限定されています。愛知県の出土例は、別視点からの検討も必要ですが、市域内出土例は、緑釉円塔が天皇あるいは上皇・皇族という特別な地位の人々による供養にのみ使用された、特殊な小塔であったことを示しているとも考えられます。

現代人の目には塔とするには疑問が残る、円塔の基本形態とその歴史的性格に言及しておきます。半球状部は、インドにおける遺骨等を納めた土饅頭形の墳墓（ストゥーパ）を原型としていると考えられます。仏舎利（仏骨）を納めた土饅頭形の施設あるいは容器に

ついてもストゥーパと称します。中国を中心とする漢字圏では、ストゥーパに卒塔婆もしくは卒都婆の字をあてており、塔はその簡略化したものです。塔は、仏舎利を納めたストゥーパを語義とし、仏塔と理解されています。

ストゥーパは、仏教がインドから西域・中国・朝鮮さらに日本へと普及していく過程で、高くなる方向での型式変化が進みます。中国で楼閣建築と結びつくことによって数重のより高い仏塔へと成長を遂げ日本へと伝わってきます。土製円塔は、ストゥーパのなかでもより原型に近似したものと見ることができます。インドのB.C. 3～2世紀代のサンチー仏教遺跡等に遺存している、古式型ストゥーパの小型類品であり、下部に付く円盤状部は古式型の段階にはすでに付く円形基壇と理解されます。

平安時代後期の緑釉土製小塔が、なぜ古式なストゥーパ形を採用したのかについての情報も、考古資料やその出土状況に内包されているので、より正確な理解をえるためには、更なる分析と研究が必要です。（小森 俊寛）